

東久留米市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

令和3年度実績

1. 取組実績

補助制度の実績	
木造住宅耐震診断助成	5件
木造住宅耐震改修助成	5件

耐震啓発活動内容の実績	
住宅所有者に対して直接的に耐震化を促す取組	全戸に対し、市報に耐震啓発チラシを折り込んで啓発活動を実施
耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組	現状の把握およびアンケートを郵送にて実施
改修事業者等の技術力向上等	日本建築防災協会のホームページにある、事業者向けの講習会をWEB受講することにより、技術力向上を図る取組を実施
耐震化の必要性に係る普及・啓発	市報およびホームページでの広報を実施 無料耐震相談会（年間6回実施）

2. 前年度の課題

市民が耐震化の重要性を理解するには、継続的な普及啓発と耐震化事例を示す必要がある。
改修事業者等の技術力向上の講習会の重要性を周知し、事業者に参加意欲を高める必要がある。

3. 次年度の改善策

市民が耐震化の重要性を理解するため、昨年度実施した補強事例を掲載したチラシを市民へ配布して周知を図る。また、アクションプログラムによる期間限定の助成額拡充については、引き続き市報やホームページで周知を図る。
建設関連団体と連携して、講習会の開催などを通じて、市内事業者の技術力向上を図る。また講習参加者を基に、市ホームページに耐震改修事業者リストを公表して市民への周知を図るとともに、事業者への講習会参加意欲を高める。